

タブレットを活用した先生紹介までの活動と学習評価 (NEW HORIZON English Course 1 Unit 3 Club Activities)

- ①話・発 ②協・整 ②評価 ③タブ ④SKYMENU Cloud

【ここがポイント！】

①「端末を活用」

新しいALTに玖波中学校の先生の魅力について伝える。それに向けて、単語の発音や伝えたい表現を端末で調べる。また、自分たちの発表の様子を動画で確認し、ペアで自己評価させたり、他のペアと相互評価させたりすることで発表の改善を図る。最後に自分たちの撮影した動画を提出し、指導者はそれを評価する。

②「発表ノートの有効活用」

「SKYMENU Cloud」というアプリの「発表ノート」を利用する。端末で発表を録画し、自分たちや他のペアの録画を見て、記名して端末上で気付きを記入していく。個々の生徒が記入した気付きを全員で共有できるようにする。

【実践の目標】

身近な人物の魅力が相手に伝わるように、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えることができる。

【実際の場面】

1. 玖波中学校の先生について情報を収集する

新しいALTに玖波中学校の先生の魅力を紹介するために、情報収集をする。

2. 玖波中学校の先生の紹介文について考える

事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、ALTに分かりやすい展開や構成をペアで考え、端末で単語の発音や伝えたい表現を各自で調べた。



3. 端末に玖波中学校の先生についての紹介を録画する

玖波中学校の先生についての発表を生徒が互いに端末で撮影した。

4. 録画した動画を自分たちや他のペアで見て、端末上で気付きを記入していく

SKYMENU Cloudの「発表ノート」を活用した。記名式で録画された動画についての気付きを書かせ、個々の生徒が書いた気付きを全員が共有できるようにした。

5. ペアで交流する

自分たちや他のペアの気付きを基に、よりよい発表を考え、改善した。分からない表現や語句は、端末を活用して調べた。

6. 各ペアで録画する

練り直した表現を交えて、玖波中学校の先生についての発表を各ペアで行った。その後、グループになり、互いに発表を撮影して、指導者に送信した。

7. 評価を行う

後日、提出された動画について指導者とALTが評価を行った。

【成果と課題】

【成果】

- 撮影した動画を基に表現を練り直し、また、伝える相手(ペア)を替えながら、何度も繰り返し発表させたことで、言語活動の量や質が向上した。
- 提出された動画を評価することにより、「話すこと」の評価を指導者の端末上で行うことができた。

【課題】

- 言語活動の充実に向けて、より効果的なICT機器の活用場面、活用方法について研究を進めていく必要がある。また、個に対する指導・支援の更なる充実が求められる。

大竹市立玖波中学校

